



●●●● 学童期子育て講座・久喜小学校保健講演会 ●●●●

9月15日(土)久喜小学校の全校児童と保護者を対象に「つながるいのち」と題し、助産師の八重樫重子さんによる講話がありました。

講師の八重樫さんは、命の始まりについて、卵子のことを「お母さんの命のもと」、精子を「お父さんの命のもと」、子宮を「命の部屋」という低学年にもわかりやすい言葉で説明していました。また、実際の赤ちゃんと同じ大きさや重さの赤ちゃん人形を子どもたちに抱かせたり、胎児の心音を録音したものを聴かせました。

八重樫さんは「お母さんはみんなをこの世に産みだすために何十時間もおなか痛くなるけど頑張る。みんなも頑張って産まれてくる。ここまで大きく元気にみんなが育ったのは、家族やまわりの人たちのおかげだから、かけがえのないあなたの命、そしてみんなの命を大切にしてください」というメッセージを子どもたちへ贈りました。

最後にお家の人たちから児童へ宛てたお手紙が、担任の先生から児童に配られ、受け取った子どもたちはとても嬉しそうにしていました。



親子で学ぶ・いのちのはなし

●●●● 思春期子育て講座・思春期保健事業 ●●●●

9月21日(金)夏井中学校の中学2年生の生徒と保護者を対象に、「中学生の君たちへ 生の問題・命の問題 〜ぜひとも知って欲しいこと・知らなくてはいけないこと〜」と題し、岩手県立二戸病院 産婦人科長 秋元義弘先生によるライフスキル講演会が開催されました。「知識は力になります。『ライフスキル』、人が人として健康に生きていくために、体、心、頭、対人関係それぞれの健康が大切です。」と、多方面から、将来に向けて大切なことをお話されました。



「携帯、スマホを所持しているのが当たり前で、インターネットのトラブルは誰もが巻き込まれる可能性があり、正確な情報を自分でみつけることが大切。」

「中絶は女性の権利として認められているが、しないに越したことはない。」

「子どもを産むことと、親になることは違う。性行為には、いい点とリスクがあることを知ることが大事。」

「これからの人生、失敗することはダメなことではなく、それでも前を向いて立ち上がってほしい。」

「誰しも一人では生きていけない、誰かに支えられ支えてあげる関係性を作り上げていくことが、『生きていく』ということ。」

先生からはこのようなお話があり、生徒・保護者のみなさんは、真剣に聞き入っている様子でした。



だれでもできるよ! かんたんスポーツ!

Facebook
子どもセンターくじ



7月25日(水)、26日(木)、27日(金)久慈市民体育館で**小学生スポーツ教室**が行われ、26日は市内の小学生15人が参加しました。

この日の講師は税田指導員と大森指導員。まず最初に、音楽に合わせて体を動かしてステップを踏んだり、脳トレゲームで準備運動を行いました。

それから、ニュースポーツの「キンボール」を行いました。「キンボール」とは、ピンク、グレー、ブラックの4人ずつのチームに分かれ、ピンクの巨大なボールを打ち上げ、別のチームが落とさないようにキャッチし、また打ち上げるもので、大人並みの身長の高学年がボールを支え、1年生が精いっぱいボールにアタックする様子がかわいらしく、とても楽しそうに取り組んでいました。

8月6日(月)大川目小学校体育館を会場に、大川目学童ぽっぽクラブが**エアロビクス教室**を行いました。講師はエアロビクスインストラクターの播磨さん。

まずは、足の裏、ふくらはぎ、おなか、肩と体の上に向かって全身をさすり、体を目覚めさせる準備運動(コンディショニング)を行いました。

その後、童謡やアニメの歌などを軽快にアレンジした音楽に合わせてステップを踏み、手拍子や手を振る運動などを徐々に組み合わせて、全身運動を行いました。

初めてエアロビクスを体験した子どもたちの中には、最初は恥ずかしいのか控えめな子もいましたが、徐々に慣れて最後には音楽に合わせてみんな元気に体を動かしていました。

エアロビクスというと、ハードな運動をイメージされる方も多いと思いますが、初心者や子ども向けに誰でもできる簡単なプログラムも指導してもらえます。播磨さんは、「親子向けのレクとして開催すると、意外とお母さんたちのほうが一所懸命に運動するんですよ。」と笑顔で話していました。



手づくりキャンドル



8月1日(水)長内学童保育所第2わんぱくクラブで、手作りキャンドル作りが行われました。講師はキャンドルアーティストの坂本さん。

子どもたちは、1センチ角に切られたカラフルなロウ、ジェル状のロウ、サンゴのかけらや小さなヒトデ、カラフルな色のついた貝殻などを思い思いに使い、初めてのキャンドル作りに取り組んでいました。

参加した子は、「可愛い材料を準備してくれてありがとうございます。」「きょうだいの誕生日が近いのでプレゼントしたい。」と話していました。

坂本さんは今年の3月にボランティアバンクに新規登録してくれた方で、今回が初めての講師派遣となりました。講座の最後に坂本さんは「久慈ではまだ浸透していない手づくりキャンドル作りですが、これから広めていきたいです。」と語りました。

好きな材料を
瓶に入れてい
るとこ。

冷やして固めて
完成させました。

大友良英 スペシャルビッグバンドコンサート

12月2日(日) 13:30 開場 14:00 開演
アンバーホール (大ホール)

全席指定 一般:3,000円/高校生以下:1,500円(友の会会員 500円引)
お問合せ 久慈市文化会館(アンバーホール) 0194-52-2700
久慈市観光交流課 0194-52-2123



楽器でコラが!

楽器(音が出るもの)を持って、
大友良英やビッグバンドのメンバーと共演できます!

第62回岩手県地域婦人大会久慈大会

9月28日(金) 第62回岩手県地域婦人大会久慈大会がアンバーホールで開催されました。

今年は久慈市が会場となり『安心・安全で活気あふれる地域社会の実現を目指して』～復興を願い、婦人会として今できること～と題し、岩手県内各市町村から約800人の女性が集まりました。

当日は久慈市地域女性団体連合会がスタッフとして従事し、県内から集まった人々をおもてなしました。また、参加者には久慈会員自ら手作りのペンケースが配られました。

開会行事では、特定非営利活動法人岩手県地域婦人団体協議会会長 瀬川愛子氏のあいさつのあと、遠藤譲一市長・久慈市地域女性団体連合会会長 大沢リツ子氏から歓迎のことばがありました。



【オープニング】長中コーランと踊る長岡中生徒



特定非営利活動法人
岩手県地域婦人団体協議会会長
瀬川愛子氏



久慈市地域女性団体連合会会長
大沢リツ子氏

講話では、教員として平山小学校校長を歴任し、退職後は久慈市地域女性団体連合会会員として活躍された、田代好(たしろこのみ)氏が「日々是好日～老いて見えてきたこと、気付いた事～」と題し、経験豊かな人生のお話がありました。

また、久慈地下水族科学館館長 宇部修氏が「震災から復興までのもぐらんぴあ」と題し、もぐらんぴあ応援団長の「さかなクン」との交流を中心に講演しました。

司会は久慈市出身のフリーアナウンサー小田加代子さんが行い、婦人大会は和やかに幕を下ろしました。



元平山小学校校長
田代好氏



久慈地下水族科学館館長
宇部修氏



【アドラクション】宇部館長と関る長岡中生徒

世界文化遺産の推薦候補 「御所野遺跡」を見学しませんか?



10月30日(火)
9:00～16:00
(集合時間 8:45)



久慈ユネスコ協会では、市民も参加できる研修会を企画しています。今年は、世界文化遺産の推薦候補となっている縄文遺跡群のひとつ、一戸町の御所野遺跡を見学します。

研修先：一戸町 御所野縄文公園
参加費：1名2,000円(昼食代、保険料含む)
※市のバスを運行します。
主催：久慈ユネスコ協会
集合場所：久慈市役所 正面入口前
申込期限：10月23日(火)
申込先：久慈ユネスコ協会事務局(生涯学習課内) Tel (52)2156

講師派遣事業

【ボランティアバンク】

久慈市では、市民ボランティアの講師が、久慈市のグループ、団体の皆様に、様々なジャンルの講座を行っています。詳しくは生涯学習課(TEL:52-2156)までお問い合わせください。

H30年8月 新規登録講師
英会話・フィリピンの文化や料理の紹介
鹿嶋シュリーさん

「秋田市で15年間子ども達に英語を教えてきました。久慈市でも英語の楽しさを一人でも多くの方に伝えたくボランティア講師に登録しました。Let's enjoy English」



歌やダンスを交え楽しく英語を学ぶ子どもたち

ファンタジスタショー



10月27日(土)
10:30～11:30

会場：子育て支援センター

申込先：子育て支援センター(TEL:52-3210)



かんたんにマネできる、楽しいダンスと歌を親子で楽しもう！お父さんも、男性保育士「チーム・ファンタジスタ」から、子どもと楽しむワザをぬすんじゃおう！



「“氣になる子”の理解と関わり方について」

9月10日(月) 県立久慈拓陽支援学校特別支援教育エリアコーディネーター梅野佳和先生から、放課後子ども教室関係者や子どもの学びに関わる地域の方等が熱心に学びました。



講演では、「障害者としてではなく、まず人として尊重すること」の大切さや、発達障害の様々な特性がある中で、長所を認めて伸ばすことが大事であることなどを学びました。

受講者からは、「梅野先生の熱意あふれる講演が心に留まりました」、「障害がある人の見え方、感じ方を知ることができて良かった」等の感想があり、様々な立場の子育て支援・教育関係者から有意義な研修だったと意見が寄せられました。

生涯学習課では、今後も『地域で子育て』をする重要性や、そのうえで有効な研修会などを開催していきます。

久慈市教育振興運動交流大会2018

兼地域活性化推進事業・放課後子ども教室活動者等研修会

【活動発表 13:40～】

- ・久慈地区青少年健全育成会
- ・紫波町古館地区 子どもを見守るまちづくり委員会

11月23日(金・祝)
13:30～16:00

会場：久慈市文化会館アンバーホール 小ホール
問合せ先：久慈市生涯学習課 TEL：52-2156



【講演 14:15～】

テーマ：地域とともにある学校へ
～地域ので子どもを育てる～

講師：県立生涯学習推進センター
所長 藤原 安生 氏

平成30年 各地区 郷土祭・文化祭が開催されます

長内町民郷土祭

11月10日(土)
～11日(日)

会場：長内市民センター
TEL 52-7400

10日 交流部門
11日 食堂部門、舞台部門、餅まき、販売部門(焼き鳥、田楽等)
10日・11日 展示部門(絵画、書道、写真、リフォーム・手芸作品、センター事業作品)

大川目町郷土祭

11月10日(土)
～11日(日)

会場：大川目市民センター
TEL 55-3250

作品展示、青少年意見発表、舞台発表、出店販売、食堂、地元農家・企業の商品販売、ツリーイング

宇部町民文化祭

11月10日(土)
～11日(日)

会場：宇部市民センター
TEL 56-2706

作品部門(保育園、小中学校、一般)、販売部門(地元農林水産物、花、手工芸、バザー、食堂、喫茶ほか)、餅まき、アトラクション(小学校)、特設コーナー展示ほか

山根町民文化祭

11月18日(日)

会場：山根市民センター
TEL 57-2055

作品展示、即売(田楽、焼き鳥等)、舞台(若者の宝演劇、小久慈小中学校、長内中学校、各地区共演)
★食堂：カレーライス ★喫茶：コーヒー、お菓子等 ★健康づくりハウス：体型チェック等

小久慈町民文化祭

10月28日(日)

会場：小久慈市民センター
TEL 59-3051

各種展示部門(写真・絵画、各種制作物等)、販売部門(地元野菜販売、喫茶、食堂)、演芸部門(夜の部、演芸発表)、標語コンクール表彰式、未来づくり事業報告

夏井町民文化祭

11月10日(土)
～11日(日)

会場：夏井市民センター
TEL 53-2581

食堂部門、展示部門(センター事業作品、保育園・小中学校ほか) 物産販売部門(野菜、屋台等)
11日 芸能部門(郷土芸能ほか)、工作コーナー

侍浜町民文化祭

11月10日(土)
～11日(日)

会場：侍浜市民センター
TEL 58-2110

展示部門、食堂部門、即売部門、舞台部門、体験部門

山形地区総合文化祭

10月27日(土)
～28日(日)

会場：おらほーる
TEL 72-3711

作品展示、出店販売、舞台発表(27日：山形中学校舞台発表、28日：町民芸能部門、民謡づくり、ツリーイング)
◆同時開催：山形中学校文化祭

※各日程については予定であり、変更する場合があります。詳しくは各市民センター等へお問い合わせください。